



新題卷河歌集 下



初戀 卷河歌集

戀

恋

昔もなすい世に有るをな我のしんすのうしき

忠順

いづれいも昔もゆく世に有るをな我のしんすのうしき

宣光

ちげいのうもなすい世に有るをな我のしんすのうしき

忠浄

いづれいも昔もゆく世に有るをな我のしんすのうしき

千濤

いづれいも昔もゆく世に有るをな我のしんすのうしき

真一

初戀

いづれいも昔もゆく世に有るをな我のしんすのうしき

美石

いづれいも昔もゆく世に有るをな我のしんすのうしき

公阿

いづれいも昔もゆく世に有るをな我のしんすのうしき

義宣

ちのさ花の中あてんを思ふを袖をかたけぬる也

純孝

恋衣がまぬいへんやまへんを思ふにたのむの事

常業

忍恋

いとせん物やねんを思ふにたのむの事

公阿

志の事こころよ出つてあまのかりなきは涙なりと事

元明

此世にたがひてそま恋一かん後のまき名は河へあは

英棟

いとせん涙をたのむ事とて思ふ神つひをそま

古道

忍涙恋

涙したふも思ふと志の事人のまきなりと事

公阿

忍親昵恋

あは野の若紫のゆりももくはるを思ふ事

忠順

忍久恋

多滞の事もかた思ひぬつた涙を袖にほす

里江女

あふ山一葉をたがひて思ふにたのむの事

政芳

不言出恋

いひぬぬ池のふも思ふにたのむの事

常業

見恋

うらさぬれも思ふにたのむの事

重鉄

不見恋

あきらめくも思ふにたのむの事

勝行

見増恋

止たけむの事思ふにたのむの事

繁樹

白地恋

あま舟の思ふにたのむの事

信貞

通書恋

あまの思ふにたのむの事

政弘

あまの思ふにたのむの事

忠順

不見書恋

あまの思ふにたのむの事

美石

祈恋

いれども思ふにたのむの事

武定

白濁書法のもの思ふにたのむの事

清蔭

あつらふんきこもるわんごんごんむらさきの移り 出順

祈逢恋 いれりともむらさきいづこむらさきの移り一軒と移りぬ 音空

去船川の海もろりうらむと移りぬ 大成

きつ川もあせ人のあせもあせり浪のあせり 正久

不逢恋 あまのこころもあせりあせりあせりあせりあせり 報阿

待恋 こぬをまらぬ嵐のあせりあせりあせりあせりあせり 公阿

つらなれどもあせりあせりあせりあせりあせりあせり 弘道

任のあせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 清行

あせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 仁翁

あせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 王女

待空恋 ほつ風とあせりあせりあせりあせりあせり 政弘

あせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 敏雄

あせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 弘道

連夜待恋 下ひ又あせりあせりあせりあせりあせり 信由

月前待恋 来ぬ人のあせりあせりあせりあせりあせり 宣元

あせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 忠敏

契月待恋 いとあせりあせりあせりあせりあせりあせり 順治

春日待恋 いとせんとあせりあせりあせりあせりあせり 美石

燈前待恋 あせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 茂宣

逢 恋 るあせりあせりあせりあせりあせりあせりあせり 英棟

あひつるふらたなほのそらありしものわらわらり 真一

初逢恋 変わりの後中ちせもあらずして流しあぬる中川の水 敬敏 廣岩

あひそめてさきした時さうぬらうたよきまき一後さうり 普山

あひそむひさるまきさうらぬらひも枕もさあれたらう 忠順

稀逢恋 もみよふもあかき波のうらて袖もさあまらなる 御楮

たのしよ袖つるせさや又月もささるの早れ袖もあむ 千濤

夢中逢恋 よひの海もあやふさ夢もあうらつて別路して 政弘

夢路よ、舟へ入もすあなをさそくわらあ波の心 忠敏

夢後恋 あふとさの舟けうらふも夢ならうらぬらうら 森 厚給

旅宿逢恋 うもあふあきも旅衣もあひたぬき河を流しぬと 忠順

逢後恋 人さうふのそていなりらりあふをきりあよき世さむ 登波女

あひそのふらうらとさあひのあぬ昔もあぬもさ 慈導

絶後逢恋 わたしに流しあぬきうたをさぬる中川の水 美石

別 恋 流しよらうらぬき横巻このうらぬらうたをきぬるを 重武

あひそむささく流しあぬきあぬきあぬきのうらぬら 明

あひそむささく流しあぬきあぬきあぬきのうらぬら 俊又

あひそむささく流しあぬきあぬきあぬきのうらぬら 登波女

あひそむささく流しあぬきあぬきあぬきのうらぬら 元明

あひそむささく流しあぬきあぬきあぬきのうらぬら 安貞

後朝恋 後のこさありてはは袖わりよよ志ありし神の月乳 政弘

名の神よおきて別堂一袖の香のまよふをたぬまより

隆興

契一い夢うつらうらあよときてとあはれおのむつ木

顯光

ぬぬとてうり来いとたまひの妹のうらとをたぬゆり

正久

名立意 ちまて神の神もあまのそ阿蘇州あや人の名をとたてぬ

重見

あふついのその心は夢のやからうたあめひそちちけむ

知来

津のまのちうせと持たてまれきひよまへ阿火ちまひ

岩女

つたよのあふいあまそあまのい河のうりひのむたなほ

本教

ひうせん我名いそく人すちて拂ふ枕の落とたてを

勝祥

無名立意 よんぬ人のうよぬまきあまのあふりりりり

政弘

あまあたらりとあむひらふはまううううううううう

允健

わきもあむ無ふに風をきてうききかからまのぬれ衣

大炊女

夢うたあひひそくぬ川はたまたまきひる浪のぬれ衣

豐道

不情立意 あひ津川波とあまのそあまのいそ一度見とていふ

繁樹

なほと名を惜しむ思川まううううううううう

文雄

顯意 唐ううううううううううううううううううう

篤慶

はむむもあまの波の色をわて思の袖とあはれきり

鶴阿

洩恋 思まよひのまきあめひとたたらちまてよるも控ふ

政弘

契違意 ちたあま一すまのねひひあへあはれ波とあはれ袖のうら

西久

ちまらつる我がうううううううううううううう

重見

契絶意 契て一羽のちやちのぬむむむむむむむむむむむ

祐巖

むねは——家の契の秋を種てくねゆきと成りなり
古典

誓忘 忘るるよ誓忘——若狭の信成の山とひりしを
政世

剔忘 酒麿の誓の酒の由衣物々よあけ——仲とうくあゆむ
武定

あ——こいひてうしむる婦子うけの程なり然る
正久

増恋 我身も思ふたうの程うて愛うもあゆむるあまき
光義

久忘 逢を種てあつふとそねがきたる昔こころ——中川のあ
常業

思渡恋 印ふふとわさませいあゆむとけりも
豊村

難忘恋 思はとあつふあつる後武あややん物たり
少波女

切忘 本をせんるよなむしあきとそねむよ何事なせきりれ
正久

疑忘 うらつむにけけきあつふとあゆむるあまを疑まぬ
正胤

印ふふとあつふの房もたのすは又あつふとあつふとあつむ
美石

契もう——うたきい咲花のあつふとあつふとあつふとあつふ
顯光

互疑恋 鴉の敷むとあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
五百井

う——あつふとあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
宣光

見書疑忘 印ふふとあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
忠順

偽恋 せととんうあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
祐利

厭恋 せととんうあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
常蔭

恨恋 厚とせあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
常業

絶あつふとあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
忠敏

思ふとあつふとあつふとあつふとあつふとあつふ
成庸

俄變恋 時のまはりも似て感さる人の名秋のそかり 中波女

絶 恋 いまふつ事あくまへ一宵明の春の人のこころなかり 英棟

歎絶恋 ぬきまのよもあつてこころのたぐひのたまはる事哉 正興

行路恋 立田山よら越つてふさつしき恋のやちなるり 英棟

旅宿恋 けさてひ夜より森のす枕むきふとねまかのちたる 音秀

馬上恋 弓控きふもち流のう弱のそき河たのうらみき乳 廣冬

隔簾恋 形をうけらふけ一まき流人目そりのたてせは 兼久

應坊學問 むさき存の桂とあまそ恋の雲あまふひは 忠明

不及恋 恋ふかと身の中をさへくむいよはなほきあはひの 顕光

恋貴人 るとあやそひけりけしたなほあはれ旅のむの指と 忠浄

月夜とくぬぬきのと志のあつたは涙のちよきあはむ 利亮

恋賤女 若菜つむ里のよめはとよりあはれをさる方もまよ 忠浄

思出舊恋 けすく一帯よりなよとるなりぬき新いのすれのむ 忠順

等思兩人 いのまをゆはたとあむきあはれひの思はま秋の色 千代女

等思三人 こねもつほひもあはれとあはれくはとあはれ 忠順

等思五人 玉降のよのちまた又むつ思ひもてもあまき哉 英棟

幼 恋 うらみき舟入のよつあはれあはれむきあはれとあはれ 廣冬

老 恋 もろくちの袖の涙も老身のちひと人の余あはれむ 千濤

い思えたるこころとあはれむきあはれひよむあはれ 俊又

恋 心 あはれたるこころとあはれむきあはれひよむあはれ 弘道

恋涙 人のともなひつらき後おきか神もくちけてまなり 忠順

恋夢 夢のよなりゆく中こころ夏のさむ枕よ秋風吹 長廣

つまなき人自はらぬ夢はもさむるさるのたきゆり 英棟

つまなきとあいたさるる中よれうもは平一夢の浮橋 朝正臣

恋書 かくまうりくるまきそのらうらふあまのこころふ恋の山に 英棟

恋衣 志きとつむ涙は恋衣をうく袖のいらよゆまなり 御楯

恋繪 思ひ梅の影をうり一陰よかくと人の志は流まむ 壬代女

暁恋 きぬの袖を切り一別たはあまのたうきえた 夕阿

夕恋 三の夜のめくまは眉根き何と昔の志せしや 繁樹

春恋 春雨のふるさけもも昔のひくとさけふ志は流 中波女

秋恋 阿きとら名もよゆ一まきとらあ恋をうりと照てきん 室光

けとまきくおにづきてもおとあふ君もれあはやゆふと 片山近昌

暮秋恋 朝顔の影をうとこのうらもまき形くは六秋あけまなり 千濤

冬恋 あつおへたてまきたる山川も志したるあはなやハ 専女

寄月恋 契す一夢や昔となり果てうらもむむ袖の月影 大橋竹女

あまひてちあむる月の光もあいのやまはそはわり 祐蔵

寄雲恋 うつりゆく人の心れむまは恋袂もを志すれまなり 中波女

寄風恋 志すやあつ園のさるあは凡のうらふの極もまきく 夕阿

契あまきすつよあけゆくまはあをいづく夜風の舞はむ 森啓女

寄雨恋 我恋うやう秋端のむかひや昔の志を袖ぬまなり 古考

寄時雨恋 ころもて時雨のふらたきよ袖をわたのゆめりもねー 宣光

寄霜恋 曉のきりぎりすのあけぬ一人目をまのふらひちぢりり 白井 美教

寄雪恋 ふりけゆる雪の中をまむくも海まじりてとほしむ心 定敬

寄名所恋 あくはれとまゐる恋のまはるくいとほしき外なるま 御楮

寄山恋 くらゆく人の心は海多山を流せばたぢもせ入々 大炊女 信由

寄関恋 あふ板の我もゆりてこころたうふ心の雲もさう 信榮

寄野恋 ひとりぬるとまそ秋の秋をさあよりの虫の羽をさ 千濤

寄龍恋 流の糸のきひもさうあまのよせせはくはるりりり 鳳瑞

寄川恋 阿波川のささひやうらむ昔をうけにさうたせある 智信

寄池恋 ねを藤たむも鉄もひきもて思ひぬあふりのさか 古道

寄橋恋 かつみや中流なる岩橋をさう身うけてささくは 美石

寄海恋 よる波のほつと時のまはるねばく神よとほしれ 英棟

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 真重

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 廣冬

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 琴女

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 豊村

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 公阿

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 外山

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 羅以女

寄浦恋 しのぼる満まのつくれ夕欄はまのまもこころ 見健

寄濱恋 こゝろたゞねの原をゆきしよ狭ぬきあわりのち阿る 宣光

寄湖恋 こゝろたゞよ海をねのまを阿ることをわづら酒をたのむひなめ 安全

寄波恋 あゝせらねの波の風をいづらふとてはてしなく成 多葉女

こゝろたゞよ浦とちてやぬ波のよほひぬきよるにまあむ 菅守

いづらふよせていづらふ波のたのむをうらにぬき神うれ 重鉄

寄船恋 おそくして沖へくねる大船のゆくへあきききもさうれ 改恭 大竹

うたやの志はず阿の捨舟うらむとてさうむらう方はし 重生

おそく船をくくをたぬ川をいひ舟たもたぬたふ 八代女

くちまた又さく人も阿りく阿れくねの原の捨舟 年乃女

寄水恋 こゝろたゞ中をたのむ丹生川やたぬ松石のよもせとて 尋門 杉山

寄花恋 うつりぬく人のちもあゝておのちいふと何思ひをな 盡忠 中村

寄梅恋 風をよ人の花梅をよはゆとあう神よあきとてむ 常業

寄柳恋 ようてむ妹の娘の糸板をひひまていづらふとて 千涛

風をよよひの柳をよまねくともあはな所義 柳楯

寄竹恋 川のまのいよあけ井いよあけひひひひとてあきとて 繁樹

この春と思ひひけてむきくはゆとてあゝのまをなを更 仁翁

いづらひし其もあゝんちを井のらぬ免とていづらひ 豊道

寄草恋 こゝろたゞよ花をよきいれ思ふやうたぬ花のたもまをま 重熙

日圓の植ありつゝも神をなすもあゝいひふ草 忠順

寄杜若恋 ゆゑにぬ井のたてのちたつとてゆゑのまひふとてなり 重熙女

寄真淵恋 ありあけのあまのめ人ふらむとては也根所いんそ 宣光

あまのめ人ふらむとては也根所いんそ 義路

寄朝良恋 いまにてはあまの袖きよけりやあまの朝の花 任行

寄美恋 あまの袖きよけりやあまの朝の花 千濤

寄寒草恋 りまはては風もあまの朝の花 恒雄

寄鳥恋 りまはては我中川の流るる水もあまの朝の花 常蔭

あまの朝の花もあまの朝の花 美石

寄鶴恋 人の沙あまの朝の花 美妻

寄千鳥恋 人の沙あまの朝の花 中夜女

寄虫恋 中夜女 完認

あまの朝の花もあまの朝の花 専女

あまの朝の花もあまの朝の花 善界

寄塵恋 ちりほのあまの朝の花 長廣

寄菴恋 これあまの朝の花 忠順

寄網代恋 いまはてはあまの朝の花 美石

寄琴恋 琴の糸あまの朝の花 恒雄

あまの朝の花もあまの朝の花 信由

あまの朝の花もあまの朝の花 三茂女

寄扇恋 扇のあまの朝の花 観隆

寄枕恋 枕のあまの朝の花 公阿

寄衣恋 久しきものたぢたはるるなうらむはるるのうらむ

年方女

寄絲恋 赤とけぬ人のふれゝるふたぬそのうらむうらむ

長廣

寄帯恋 りまきうらむはるる帯とくはるる帯のうらむ

常業

寄車恋 めもりほむむ時をほめ申のうらむのうらむ

千清

寄繪恋 うらむ後のうらむはるるぬまてきりめつ物事のうらむ

佐伊

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

賢空

寄繪恋 うらむ後のうらむはるるぬまてきりめつ物事のうらむ

顯

寄源氏物語恋 ふらむにむいこけて浮舟のうらむぬまのうらむ

中波女

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

賢空

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

精磨

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

恒雄

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

中波女

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

大炊女

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

美石

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

兼女

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

兼女

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

孝本

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

孝本

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

古道

寄遊女恋 その人とてちたり一かへはるるのうらむ袖ぬまのうらむ

古阿

雜

天

白鳥の月、あやむけのこぼれ、みづなりあり

英棟

日

はらまれのあき、あまのひ、あまのひ、あまのひ

廣冬

星

あまのあや、あやもあまのあや、あまのあや

千濤

暁
寐覚

いさや、いさや、いさや、いさや、いさや

忠順

夕

日、いさや、いさや、いさや、いさや

釋

智順

雲

あまのあや、あやもあまのあや、あまのあや

古典

嶺雲

あまのあや、あやもあまのあや、あまのあや

宣光

関路雲

あまのあや、あやもあまのあや、あまのあや

年之女

嶺上雨

あまのあや、あやもあまのあや、あまのあや

正久

風

海山の浪々多岐の可なりて海のうらやまはなほ

古典

不盡山

雲のちりよきふたけいふゆけいひりしあふふのひ

忠敏

耳無山

人へのきこえなくも世の中よりの海たるや耳なきのや

登波女

山路

ゆけとくいらりてまをたもめたあひしる大木あふ山

学空

野

うらやまの初めはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

忠順

原

ふるさとのけいふも上はなほとてゆけいふもあふし

廣冬

名所橋

せうとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

恒雄

橋上苔

まみまきとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

顯

寄水雜

なほとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

政弘

瀧

山崖のあややあふまのけいふはなほとてはなほとて

嘉寿女

かきまきとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

保守

あふとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

青翁

雲間瀧

まみまきとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

篤慶

那智瀧

この瀧はなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

壽仙

深山瀧

熊ののちとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

英棟

海

なほとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

好文

海邊夕

あふとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

長廣

浦のあふとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

繁樹

藤江浦

あふとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

隆啓

三穂原

あふとてはなほとてはなほとてはなほとてはなほとて

信

ふーはひ、雪のいづつとほはせはるるのさるるのきよ

古戦場 つくし考あつたにちうしきとくくたきつしき 英棟

あけふの波ふむふあつたにちうしきとくくたきつしき

古城 ざりいあふたもてせきまあひ大城の波をいさ 忠順

大御國 えこしもふく志ふ神世うねとあはけりいづのま 通度

隣家 ちかきく通やとあつたにちうしきとくくたきつしき 英棟

名所市 ちかきくよとせるとちかきく市海はつとちうしきとくく 忠順

故郷 翠のきよとあつたにちうしきとくくたきつしき 宜光

故郷泉 くらひとあつたにちうしきとくくたきつしき 英棟

故郷橋 ちかきくあつたにちうしきとくくたきつしき 千濤

閑居 世の中まきいしきとあつたにちうしきとくくたきつしき 松元

閑居水 人まきいしきとあつたにちうしきとくくたきつしき 弘道

閑居夢 くらきとあつたにちうしきとくくたきつしき 忠明

閑居灯 ちかきくあつたにちうしきとくくたきつしき 政弘

閑居 ちかきくあつたにちうしきとくくたきつしき 美石

幽居 人まきいしきとあつたにちうしきとくくたきつしき 千奈

幽居 世の中まきいしきとあつたにちうしきとくくたきつしき 兌健

幽栖井 ちかきくあつたにちうしきとくくたきつしき 恒雄

竹裏館 ちかきくあつたにちうしきとくくたきつしき 妙誓尼

竹裏館 かのちかきくあつたにちうしきとくくたきつしき 忠敏

山家

いそぎあつてのしづかにあつた

義宣

のしづかにあつた

音秀

山家といふあつた

釈

梅点

山家
松風

山家といふあつた

英棟

山家といふあつた

長廣

山家といふあつた

寺部

親光

山家雲

山家といふあつた

重鐵

山家といふあつた

政弘

山家曉

山家といふあつた

忠淨

山家烟

山家といふあつた

美石

山家水

山家といふあつた

足禱

山家といふあつた

松下

春道

山家橋

山家といふあつた

宣光

山家
人稀

山家といふあつた

篤慶

山家
迹懐

山家といふあつた

政弘

田家

田家といふあつた

音空

田家といふあつた

隆典

田家路

田家といふあつた

公阿

田家鳥

田家といふあつた

久倉

別

別といふあつた

弘道

あつたてのついでに

あつたてのついでに

柳指

えいせい

あつたてのついでに

重世

階身

あつたてのついでに

英棟

あつたてのついでに

あつたてのついでに

健夫

旅

あつたてのついでに

古道

あつたてのついでに

仁翁

春旅

あつたてのついでに

英棟

あつたてのついでに

森本

夏蔭

夏旅

あつたてのついでに

千濤

秋旅

あつたてのついでに

登波女

あつたてのついでに

佐藤

秀高

あつたてのついでに

外山

八代女

冬旅

あつたてのついでに

廣冬

暁旅

あつたてのついでに

鈴木

光重

夕旅

あつたてのついでに

直温

霽中雨

あつたてのついでに

常業

羈中嵐 吾房のまのまのよけはよもきふとも寝殿にせよ
山 古麻女

羈中山 夢中ものまよふ山毎にまよふはてはく神にむかしやの中山
宣光

羈中浦 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
知来

羈中濱 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
宣光

羈中島 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
繁樹

羈中夢 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
美石

羈中灯 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
廣文

旅泊 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
頭

旅泊 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
良古

旅泊 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
了旺

旅泊雨 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
任行

松 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
繁樹

松 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
元明

名所松 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
古道

山松 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
養之

浦松 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
亮泉

舊都松 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
栗田 盛英

松風 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
忠順

松風 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
忠敏

薄暮 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ
千濤

松風 けいあつくまのまよふ神の浦の月まよふ

暮

うあふふふあふふのほいふふふあふふふふ

忠順

酒

いふふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

安全

灸

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

恒雄

不老不死

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

寂湛

薬人のいふふふ

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

公阿

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

釋湛猷

鏡

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

正胤

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

遠藤道丸

太刀

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

公阿

玉

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

古元

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

恒雄

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

釋寂道

弓

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

正久

目鏡

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

隆切

箒

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

正明

灯

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

常平

竹間燈

あふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふあふふ

惠直

遊女

ちかきうさし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

宜光

傀儡

こいさし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

美石

係氏物語の書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

花鼻

そやきの繪巻のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

宜光

葵

いさし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

公阿

蓮生

むさし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

登波女

薄雲

はらり何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

定敬

野分

野のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

公阿

藤袴

つりり何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

常業

藤裏葉

なつあし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

恒雄

竹川

はらり何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

美石

辛習

何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

恒雄

夢の浮橋

のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

廣冬

伯夷叔齊

山中何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

正亂

屈原

かたし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

公阿

渙文

まもり何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

音空

諸葛孔明

かきし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

旅末伎

文天祥

りんし何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

繁樹

釋迦

愛のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

英棟

心

日歸何と書舟のちかきうさし何と書舟のちかきうさし

道武

夢

あつた夢のつらさ
千濤

あつた夢のつらさ
正興

あつた夢のつらさ
秀定

忠

あつた夢のつらさ
昌信

迹懐

あつた夢のつらさ
重鐵

あつた夢のつらさ
御指

あつた夢のつらさ
重範

あつた夢のつらさ
忠敏

あつた夢のつらさ
忠淨

あつた夢のつらさ
圓潭

あつた夢のつらさ
弘道

あつた夢のつらさ
輝女

あつた夢のつらさ
重野

先迹懐

あつた夢のつらさ
磯丸

農夫迹懐

あつた夢のつらさ
青定

春迹懐

あつた夢のつらさ
八重女

夏迹懐

あつた夢のつらさ
通度

秋迹懐

あつた夢のつらさ
信由

月前迹懐

あつた夢のつらさ
俊阿

あつた夢のつらさ
鶯山

燈下懷

くさくさの心は けふも けふも けふも

常業

寄 迹川 懷

あきつらふらふ ちかぢか ちかぢか ちかぢか

英棟

寄 迹夢 懷

ゆめを ちかぢか ちかぢか ちかぢか

磯丸

寄 迹笠 懷

かぶる ちかぢか ちかぢか ちかぢか

千濤

寄 迹車 懷

まわす ちかぢか ちかぢか ちかぢか

政弘

寄 迹舟 懷

かぶる ちかぢか ちかぢか ちかぢか

豊村

魂 美の志も ちかぢか ちかぢか

相田野 敬雄

まろくもみ ちかぢか ちかぢか ちかぢか

妙嚴寺大法法師と 神道真多し

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか 宣隆

か ちかぢか ちかぢか ちかぢか

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

懷 旧

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

兌健

佐藤 ちかぢか ちかぢか ちかぢか

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか 繁樹

夏 懷 旧

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

美津女

初 秋 懷 旧

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

忠順

秋 懷 旧

ちかぢか ちかぢか ちかぢか ちかぢか

石川 信尹

神々の心は秋の心なり 釋 教存

石川依平主の遺書に秋懐旧云

なき人のうけなきをいしてかゝりたる月むすも思ふ 繁樹

新屋翁遺書に秋懐旧

つきつゝなきへとて秋の葉もあはれなき秋の心 重世

城下子楯翁七回忌に遺書に

秋はなき心のかたき 公阿

暮秋 懐旧

十月は赤松のまき 正興

冬懐旧

月よむもよのつなき 宣光

ひるかへ 正興

新本吉原三年の遺書に冬懐旧云

友あはれなく 美石

精舎を三才 懐旧

い 公阿

書のみ 懐旧

月 宣光

今 宣光

宣光

先祖の墓 宣光

義忠

遠祖御尊君の傳

岩本山宮よりしきそ若き日の鐘の袖いづきをみ 道武

無常 なまんのいふをそとにむしむいふをあるを袖をきく 常業

あまのゆへにむしむきくたつたむしむしむあまのきく 英棟

冬無常 世中いふ世中の世の若き子のこしむいふをきく 音空

寄花 無常 ちかきおのいふいふをきくてちかきいふのいふをきく 登波女

哀傷 うつろいふいふの愛なれやいふをきくてうつろいふ 長尾 興達

何れ世の世をきく人の子をきくしむしむ袖を 井土 由加女

豊村、おのいふいふの世をきくしむしむ袖をきく

三つとせよなるいふ袖のいふをきくしむしむ袖をきく 美石

やうのいふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく

何れ世のいふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく 宣光

去年のいふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく

さあ、いふの袖をきく

あ、いふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく 袖を 正久

藤巻法師 粟月十五のいふの袖をきく

さあ、いふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく 正典

九月三日 柳岡 若き日の袖をきく

あ、いふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく 忠順

人のいふの袖をきくしむしむ袖のいふをきく

弟のちかたむしむしと神なまのふけらぬれ 篤慶

才清備子よりしきお書きて

そのも神はねんも日のみらもちん後ふ 重鐵

ふかしのちりいしり

数なきもあつりあひいかなんけあひきき 大成

いふのきりよあつり

お影のあつりあひいかなんけあひきき 圓壽

信算して支のあつりいしり

けのあつりあひいかなんけあひきき 古道

口よりあつりあひいかなんけあひきき

そをいしりあつりあひいかなんけあひきき 俄の危

えそをいしりあつりあひいかなんけあひきき

いしりあつりあひいかなんけあひきき 宣光

釋教 三まをいしりあつりあひいかなんけあひきき 報阿

聲聞 あつりあひいかなんけあひきき 守景

法算院のあつりあひいかなんけあひきき

いしりあつりあひいかなんけあひきき 音空

親徳化のあつりあひいかなんけあひきき

そのあつりあひいかなんけあひきき

日依淨流のあつりあひいかなんけあひきき

いづれ世にあらばれしものゆゑにまはれりて一かたはたしきものなり 公阿

日者周會の書

九つてきりてはしきものなり 公阿

学のまよつて

かゝる法の極むるもいづれものも神なり 釋 巳秀

神祇

四方の神のまはれりていづれものも神なり 恒雄

いづれものも神なり 鈴木 嘉保

寧花 神祇

梅の木のまはれりていづれものも神なり 菅守

いづれものも神なり 顯

社頭鳥

岩屋門のむくもいづれものも神なり 常業

意富か辛豆美命のまはれりていづれものも神なり 三宅 國克

あの大神の御教をたしはしきものなり 宣紀

かゝるものもいづれものも神なり 早鹿 宣紀

祝

大君の御教のまはれりていづれものも神なり 報阿

寄神祝

千五百林のむくもいづれものも神なり 公阿

寄月祝

久々たる月のむくもいづれものも神なり 禪超

春祝

とくもいづれものも神なり 年之女

秋祝

山の如く秋の例先とて世の世をいづる代をゆくけき

千濤

寄書祝

いづれのあみごとをいづれにまのまをいづれにまのまをいづれ

從繩

寄国祝

安むしつていづれにいづれに神をいづれにいづれに

美石

寄民祝

小山田をいづれにいづれに字をいづれにいづれに

繁樹

寄松祝

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

英棟

寄花祝

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

正寛

寄海祝

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

豊村

人の賀

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

高井

親恒

いづれにいづれにいづれに

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

鳩臺

いづれにいづれにいづれに

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

繁樹

平田漢風

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

敬雄

六十一賀

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

音空

河田野敬雄

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

忠順

七十賀

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

信由

いづれにいづれにいづれにいづれにいづれに

いづれにいづれに

天の原あしむらういぢりて様うさひの程をさそよ 克芳

青山喜翁、八十賀、やまぢの賀しつゝ、まぢをよして

やーそよめその中、ひまのちんちん、のちんちん、かかぬまじり 公阿

尾浜おぢの里中田来、八十賀。

とらえて甲子初、まつあつ、つゝこそ、さくま代、いさゝか 光重

萬民祝 何事やねのまぢあかあるて、あしんれあき、さくま代、うれ 壽仙

幸遇 太平代 りほまぢのあま、まらう、あしんれ、さくま代、みやい、まのい 宣光

物名

かよ、このむまぢ、神あま、考、さくま代、かか、さくま代、さくま代、英棟

ま那、りぢり、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、厚子給

つゝあ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、英棟

三つ子、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、宣光

木火土、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、忠順

鉢名十、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、廣冬

木名十、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、五百杵

鳥名十、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、英棟

杉、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ

回文評、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、まぢ、あしんれ、全

旗頭歌

山躰躅

宣隆

左の山より登りつゝのてみぬるる低座のきつゝきつゝあはるる

橋

光尋

うらやまはるるそらあけはらるる部うらやまをなげはらるる

薄

全

はらきさしをそ那う袖にあけるおきあきあきいせしむらひにあけるあ

海邊千鳥

忠順

うらやまはらるるそらあけはらるる部うらやまをなげはらるる

恋

五百杆

~~~~~大根の葉もたはらひ~~~~~

筏

五百折

衣の付田上へよ~~~~~あらむ~~~~~

長歌

五百折

野遊

~~~~~の~~~~~考~~~~~

新樹

正久

~~~~~の~~~~~

晩秋宿宮崎

宣隆

~~~~~の~~~~~

反歌

~~~~~の~~~~~

爐火

政幹

~~~~~の~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

相聞

光尋

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

友歌

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

五穀

敬雄

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

誠忠

正胤

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

文章

早春鶯

美石

鶯のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 鶯のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 鶯のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 鶯のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 鶯のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる

梅

繁栄樹

梅の花よはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 梅の花よはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 梅の花よはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 梅の花よはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる

賀茂祭

公阿

賀茂祭のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 賀茂祭のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 賀茂祭のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる
 賀茂祭のさえずりよはるの光景を
 春のつとめよとてさえずる

大いなる河のほとりにおもひぬがくふらふらと申はるはあきば
某月を降やうまひしとて人あつたをたにあらふと申はるは
て哥文抄のふらふらとていひてあつたにあらふのまゝとて
ねもほつぬほをまほつらつた人のをほはるて一巻の書しおの
はるまつ
八幡の大おれ文庫のふらふらとていひてあつたにあらふ
はるまつとていひてあつたにあらふつた字にまほはるつた
おのほつたにあらふのまゝとていひてあつたにあらふとて
あつたにあらふのまゝとていひてあつたにあらふとて

三河歌集作者姓名録
 名をうる人のそとにあらざるものありては三河歌集と名手
 亦を四の附録と名くおぼゆるものありては三河歌集と名手
 おぼゆるものありては三河歌集と名くおぼゆるものありては
 三河歌集と名くおぼゆるものありては三河歌集と名くおぼゆるものありては
 三河歌集と名くおぼゆるものありては三河歌集と名くおぼゆるものありては

七十翁栄樹園主羽田野敬雄

三河歌集作者姓名録 古人八國

碧海郡

大林意備 藤井古典編

| | |
|------------------------------|-----------------------------|
| ○利善主 <small>荻谷</small> 土井大隅守 | ○忠順 <small>荻谷</small> 村上承郷 |
| ○真武 村上文晁 | ○忠幹 村上玄意 |
| ○忠浄 村上正賢 | ○忠明 村上明司 |
| ○忠圀 村上邦太郎 | ○純 村上純 <small>幼年</small> |
| ○忠直 <small>堤</small> 村上壽菴 | ○恭臣 村上楊林 |
| ○真謙 村上真謙 | ○恭甫 村上玄意 |
| ○義忠 村上玄意 | ○篤慶 <small>新編</small> 深見友三郎 |
| 篤行 深見行太郎 | 直温 深見佐兵衛 |

| | | | |
|-----|-------|-----|--------|
| ○壽仙 | 深見壽仙 | ○善恕 | 深見藤兵衛 |
| 篤志 | 深見藤吉 | 弘治 | 深見次左衛門 |
| 英興 | 深見与一郎 | ○自明 | 深見又兵衛 |
| 昂藏 | 深見喜一郎 | ○美脩 | 深見芦山 |
| 純孝 | 石川齋 | 秀光 | 平松恭造 |
| 純經 | 石川喜六郎 | 政和 | 近藤寬齋 |
| 厚給 | 森逸之進 | 養之 | 本間周造 |
| 南陽 | 永福寺 | ○秀楷 | 前妙福寺 |
| 國香 | 專起寺弟 | ○實道 | 海德寺 |
| 教存 | 光善寺 | ○卍秀 | 妙福寺 |

| | | | |
|------|-----|-------|------|
| 貞女 | 忠直妻 | 三千代女 | 忠順妻 |
| ○美志女 | 忠順母 | 小鈴女 | 重愛妻 |
| 年野女 | 篤慶妻 | 德女 | 篤慶二女 |
| ○志賀女 | 美脩妻 | ○八千代女 | 忠順女 |
| 專女 | 直温妻 | 富女 | 篤慶女 |
| 阿津女 | 厚給妻 | 妙誓尼 | 自明妻 |
| 柳女 | 善恕妻 | 世根女 | 忠淨妻 |

賀茂郡

家固 三好 竹谷丹後

重武 猿投 三宅邦之助

| | | | |
|-----|---|----|-------------------------|
| 親昌 | 青山正親 | 祥徑 | <small>伊保</small> 加藤権頭 |
| 廣九 | <small>様投</small> 國克男 <small>土歳</small> | 國克 | 三宅肥後 |
| 重秀 | <small>衣</small> 鈴木大隅守 | | |
| 湖濤 | <small>今村</small> 児玉伴右衛門 | 真一 | <small>上山</small> 武島真一 |
| 道貴 | <small>梅坪</small> 太田自樂齋 | 利亮 | <small>福田</small> 酒井敬造 |
| 英重 | <small>大島</small> 大村三千九郎 | 豐風 | <small>三好</small> 久野安五郎 |
| 和豊 | <small>衣</small> 杉本彦兵衛 | 惠迪 | <small>衣藩</small> 森波春語 |
| 敏雄 | <small>寺部</small> 由佐椿永 | 健夫 | <small>加納</small> 山内禮次 |
| 丈立 | <small>上山</small> 觀音堂 | 賢亮 | <small>洪川</small> 性源寺中 |
| 田免女 | <small>梅坪</small> 太田齋妻 | | |

額田郡

| | | | |
|----|--------------------------|----|--------|
| 鳩臺 | <small>岡崎藩</small> 松下源之進 | 安興 | 清水兵右衛門 |
| 好文 | 楠田郷右衛門 | 義貴 | 生田彦九郎 |
| 大成 | 都筑藤一郎 | 時税 | 秋田九太夫 |
| 千秦 | 山本唯右衛門 | 景悖 | 款須怒庵 |
| 正興 | 楠 篤藏 | 重織 | 柴田鐐三郎 |
| 正賦 | 小瀧文太夫 | 隆原 | 那須牧太 |
| 興督 | 長尾應次郎 | 常弘 | 横井多十郎 |
| 龍臣 | 素田尚賢 | 重威 | 柴田勇馬 |

| | | | |
|----|---------|----|--------|
| 久純 | 志水三右衛門 | 松亮 | 柴田弥左衛門 |
| 義貫 | 藤井十右衛門 | 允義 | 安井藤九郎 |
| 網前 | 松下三郎左衛門 | 廣成 | 坂部源内 |
| 吉虔 | 鳥羽七郎右衛門 | 義純 | 森左次右衛門 |
| 繁穗 | 和田縫之助 | 岡瑛 | 塩田多潮 |
| 道熙 | 三宅理兵衛 | 三辰 | 星田鉦之助 |
| 恒寧 | 岡村八右衛門 | 政文 | 浅井太玄 |
| 安貞 | 三橋鷗兮 | 真斐 | 國分源八郎 |
| 政世 | 柳瀬五郎左衛門 | 春道 | 松下十郎兵衛 |
| 秀高 | 佐藤道霧 | 廣文 | 浅井朝三 |

| | | | |
|----|-----------------------|-----|--------|
| 興達 | 長尾濱右衛門 | 親恒 | 高井幸太夫 |
| 太保 | 慶雲寺 <small>岡呼</small> | 空阿 | 西岸寺 |
| 蓮周 | 覺恩寺 | 淨信 | 照雲寺 |
| 真道 | 喜樂院 | 貞應 | 淨圓坊 |
| 光郷 | 満性寺 | 松翁 | 圓頓寺 |
| 報阿 | 大林寺中 | 千濤 | 石川文吾 |
| 政詳 | 近藤瑛之助 | 惟一 | 千賀傳右衛門 |
| 根長 | 大須賀宗逸 | 志宜起 | 渥美喜六 |
| 宗全 | 木村九兵衛 | 峯彦 | 鈴木彦助 |
| 守景 | 上田彦市 | 直幹 | 林幾之助 |

| | | | |
|----|-------------------------|----|-------------------------|
| 古吟 | 伊藤弥一郎 | 桂甫 | 浅井桂甫 |
| 嘉保 | 鈴木傳左衛門 | 顯光 | <small>伊賀</small> 柴田兵部 |
| 正貞 | <small>舞木</small> 竹尾覺之助 | 鷲山 | <small>伊賀</small> 柴田刑部 |
| 正寬 | <small>舞木</small> 竹尾上總 | 久倉 | <small>高宮</small> 大竹二祖次 |
| 正胤 | <small>舞木</small> 竹尾東一郎 | 正鞞 | 竹尾但馬 |
| 政恭 | <small>高宮</small> 大竹將監 | 周觀 | <small>藤川</small> 傳誓寺 |
| 龍光 | <small>深溝</small> 長満寺 | 亮泉 | <small>滝山</small> 玉泉院 |
| 德裔 | <small>大草</small> 廣福寺 | 存曉 | <small>生田</small> 西福寺 |
| 二泯 | <small>伊賀</small> 昌光寺 | 存梁 | 存曉弟 |
| 惠直 | <small>深溝</small> 松林院 | | |

| | | | |
|-----|-------------------------|-----|-------------------------|
| 祐賢 | <small>大平</small> 緑盛寺中 | ○英盛 | <small>櫻井寺村</small> 櫻井寺 |
| 慈賢 | <small>生平</small> 不退寺 | 徳充 | <small>上斐</small> 法林寺 |
| 竹磨 | <small>宮崎</small> 林端寺 | 亮具 | <small>滝山</small> 觀量院 |
| 善界 | <small>大草</small> 廣福寺中 | 住行 | 正樂寺 |
| 智順 | <small>大平</small> 專光寺 | 了旺 | <small>長峯</small> 專福寺 |
| 常業 | <small>本宿</small> 富田群藏 | 廣冬 | <small>土呂</small> 成瀬新兵衛 |
| 盛之 | <small>滝村</small> 栗田左一郎 | 定宅 | <small>土呂</small> 加藤忠三郎 |
| 惟安 | 馬嶋俊山 | 重雄 | <small>岩堀</small> 水野貞齋 |
| 幸信 | <small>深溝</small> 横落要人 | 成功 | <small>大平</small> 吉野保平 |
| ○義方 | <small>土呂</small> 伊奈可兵衛 | 嘉衡 | 大竹朝吉 |

| | | | |
|-----|--------------------------|-----|---------------------------|
| 義治 | 吉田又七郎 | 矩道 | 加藤木工左衛門 |
| 盛英 | <small>龍山</small> 栗田藤太郎 | 波都女 | 長尾濱右衛門女 |
| 厚女 | <small>岡崎藩</small> 柴田勇馬妻 | 琴女 | 平井文七妻 |
| 錦女 | 長尾濱右衛門妻 | 鈇女 | 細谷弥七郎妻 |
| 淑女 | 波多野八兵太妻 | 加壽女 | 都筑弥衛門母 |
| 保女 | 楠田慶藏妻 | 啓女 | 木林左次右衛門妻 |
| 鐸女 | 柴田勇馬母 | 八重女 | 楠田御右衛門母 |
| 琴女 | 中山新兵衛母 | 滿智女 | <small>龍泉寺</small> 鶴田弥十郎妻 |
| 多計女 | <small>宮崎</small> 真木次兵衛妻 | 久女 | 正胤妻 |
| 千代女 | <small>岡崎</small> 早川久衛門母 | | |

| | | | |
|-----|-------------------------|------|-------|
| 滿須女 | 正胤母 | 宇津野女 | 了旺妻 |
| 秀女 | <small>岡崎</small> 小嶋義助妻 | 左以女 | 存曉妻 |
| 玉女 | <small>岡崎</small> 伴孫太郎妻 | 由加女 | 井土主水妻 |

幡豆郡

| | | | |
|----|-------------------------|----|---------|
| 政弘 | <small>西尾藩</small> 矢野雲八 | 元明 | 荻野 甫 |
| 松窓 | 中村 連 | 兼久 | 山川新吾右衛門 |
| 玄文 | 尾崎嘉右衛門 | 明 | 松崎圓龍 |
| 訓昶 | 西尾孫左衛門 | 忠知 | 酒井岡之助 |
| 信 | 今井平馬 | 順治 | 水野善右衛門 |

| | | | |
|-----|------------------------|-----|------------------------|
| ○顯 | 高橋驥六郎 | ○信由 | <small>西尾</small> 内田三从 |
| 直 | 柴田立三 | ○定翰 | 今井大椿 |
| 嘉香 | 太田仁兵衛 | 公阿 | <small>横須賀</small> 福泉寺 |
| ○行聽 | 吉祥院 | 一翁 | <small>道目記</small> 不退院 |
| 音空 | <small>味瀆</small> 滿國寺 | 法空 | <small>築籠</small> 光粒庵 |
| 賢空 | <small>苜宿</small> 常福寺 | 學空 | <small>行用</small> 樂善庵 |
| ○寂湛 | 前滿國寺 | 元翁 | <small>矢田</small> 桂岩寺 |
| 千明 | <small>善明</small> 善德寺 | ○徧空 | <small>寺津</small> 妙光寺 |
| 寂雅 | <small>今川</small> 巖西寺 | 緣澄 | <small>赤羽根</small> 瑞雲庵 |
| ○順英 | <small>吉田</small> 前正覺寺 | | |

| | | | |
|-----|-------------------------|-----|--------------------------|
| ○音阿 | <small>松菜嶋</small> 普門寺 | 白空 | <small>小牧</small> 寶泉寺 |
| 行阿 | <small>川口</small> 常光寺 | ○良空 | <small>矢田</small> 養壽寺 |
| 明空 | <small>八ヶ尻</small> 香秀寺 | 實綱 | <small>吉田</small> 正覺寺 |
| ○義讓 | <small>横須賀</small> 源德寺 | 臨諦 | <small>大塚</small> 明榮寺 |
| 誠範 | <small>一色</small> 宗用庵 | 音秀 | <small>貝吹</small> 正顯寺 |
| 觀隆 | <small>味瀆</small> 滿國寺中 | 鳳瑞 | 千明弟 |
| 秀定 | <small>赤羽根</small> 西福寺 | 俊阿 | <small>寺嶋</small> 大通院 |
| 勝久 | <small>瀬戸</small> 永井伊賀 | ○政香 | 政均父 |
| 政均 | <small>寺津</small> 渡邊助太夫 | 政芳 | 渡邊普嗟吉 |
| 青翁 | <small>一色</small> 青山藤七父 | 近知 | <small>横須賀</small> 榊原八十男 |

| | | | | | |
|-----|----|---------|-----|----|--------|
| ○重信 | 荻原 | 糟谷平藏 | ○英齋 | 橫濱 | 堀岡李司 |
| 親美 | 寺嶋 | 淺井新右衛門 | ○重三 | 荻原 | 糟谷林右衛門 |
| ○古考 | 岡山 | 大村二良左衛門 | ○有員 | 道記 | 中寫春洞 |
| 正成 | | 正忠男 | 成武 | 平坂 | 外山善左衛門 |
| 依重 | 巨海 | 岩瀬佐之八 | ○政幹 | 寺津 | 坂部安平 |
| 成愛 | 平坂 | 外山伊三郎 | 親常 | 荻原 | 木俣賢造 |
| ○重熙 | | 糟谷縫右衛門 | ○成庸 | 平坂 | 外山善兵衛 |
| 幹信 | 寺津 | 坂部順之助 | 正忠 | 平坂 | 太田庄兵衛 |
| 克芳 | 十間 | 德倉六兵衛 | 安年 | 今川 | 中島義山 |
| ○信貞 | 荻原 | 木俣周益 | 愛真 | 巨海 | 岩瀬庄太夫 |

| | | | | | |
|------|-----|---------|-----|----|---------|
| 亮士 | 熊野 | 下村甚吉 | 直愛 | 野場 | 近藤勝之助 |
| 美祢女 | 麗藩 | 松平三良次祖母 | ○柳女 | 西尾 | 过利八母 |
| ○雪女 | 平坂 | 外山伊三郎母 | 多豆女 | 西尾 | 过利八妻 |
| ○那美女 | | 鳥山利兵衛妻 | 羅久女 | 平坂 | 石川小右衛門妻 |
| 久女 | | 正忠妹 | 綱女 | | 成武女 |
| 岩女 | 西尾藩 | 柳瀬又右衛門妹 | ○来女 | 西尾 | 外山勘左衛門母 |
| 八代女 | | 成愛妻 | 諦成尼 | 平坂 | |
| 寶飯郡 | | | | | |
| 忠敏主 | 長沢 | 松平上総从 | 宣光 | 八幡 | 寺部阿波守 |

| | | | | | |
|-----|-------------------|--------|-----|-------------------|---------|
| ○真樹 | <small>當古</small> | 大林外記 | ○宜輝 | <small>當古</small> | 宜隆父 |
| ○延重 | | 宣隆曾祖父 | ○靜定 | <small>當古</small> | 大林密太郎 |
| 青定 | <small>長山</small> | 神保兵部 | 親光 | <small>八幡</small> | 寺部主殿 |
| 宣隆 | <small>一宮</small> | 草原砥近江守 | ○宜紀 | | 宣隆祖父 |
| 仁翁 | <small>平井</small> | 東林寺 | 豐純 | <small>東上</small> | 永寶寺 |
| 義宣 | <small>財賀</small> | 財賀寺 | ○知來 | <small>八幡</small> | 智教院 |
| ○顯阿 | <small>清田</small> | 安樂寺中 | 正翁 | <small>水竹</small> | 崇心寺 |
| 跨空 | <small>竹谷</small> | 淨夢院 | 義觀 | | 財賀寺中 |
| 梅点 | <small>大村</small> | 珠光院 | 英棟 | <small>長沢</small> | 大清水陣右衛門 |
| 道文 | <small>下地</small> | 夏目喜平次 | 禧曼 | <small>瓜郷</small> | 富田惣左衛門 |

| | | | | | |
|------|-------------------|--------|------|--------------------|--------|
| 乘正 | <small>西郡</small> | 安藤富藏 | ○良古 | <small>赤坂</small> | 上妻十藏 |
| 瓶孫 | <small>赤坂</small> | 岡田作左衛門 | 正柔 | <small>前芝</small> | 加藤六藏 |
| ○諸岳 | | 瓶孫養父 | 光清 | <small>西浦</small> | 鈴木淺七 |
| 信榮 | <small>御馬</small> | 石川清吾 | 申蔭 | <small>川崎</small> | 大林藤吉 |
| 意備 | <small>平井</small> | 大林重兵衛 | ○廣正 | | 正柔父 |
| 近昌 | <small>下井</small> | 片山紋吉 | 智信 | <small>西方</small> | 山本湖十郎 |
| 光重 | <small>御馬</small> | 鈴木靜衛 | 常平 | <small>横須賀</small> | 小塚平八 |
| 信尹 | <small>御馬</small> | 石川清十郎 | ○富秋 | | 渡邊久右衛門 |
| ○美津女 | | 宣光妻 | ○多加女 | | 同人母 |
| ○美江女 | | 正柔母 | 千登女 | <small>下地</small> | 山本三太郎母 |

多美女 前芝 加藤弥吉妻
輝女 西郡 安藤伊八母

里枝女 大木 島田惣十郎母

設樂郡

亮禪 鳳寺 藤本院

亮仁 等覺院

湛猷 一條院

圓潭 不動院

義篤 新城藩 大石得右衛門

寬親 池田主鈴

勝行 菅沼権右衛門

道武 竹廣 滝川四郎

重庸 新城 鈴木禎助

春恒 山本権兵衛

從繩 太田金右衛門

重隆 城所逸次郎

景親 川台 大原安兵衛

幸女 勝行妻

八名郡

正久 加茂 竹尾中務

重樹 竹尾大和守

千秋 加藤監物

重穀 竹尾能登守

嘉貴 加藤長門

梁守 加藤和泉

昌信 橋尾 竹生岩尾

隆啓 中津利 富賀寺

靈臺 牛川 正太寺

英弘 赤岩 法言寺

鶉阿 富田 満光寺

定春 小川 菅沼八左衛門

義路 大野 大橋徳左衛門

定敬 小川 菅沼耕兵衛

| | | | |
|-------|--------------------------|------|--------------------------|
| 俊又 | <small>大野</small> 大橋左兵衛 | ○定丰 | 定春父 |
| 定禧 | <small>小川</small> 菅沼正兵衛 | 重澄 | <small>牛川</small> 松坂幸左衛門 |
| ○定典 | 定禧父 | ○俊武 | <small>大野</small> 大橋徳右衛門 |
| 朝貞 | <small>中島</small> 竹生惣右衛門 | 喜章 | <small>吉田</small> 莊田甚藏 |
| 盈家 | 松井五良兵衛 | ○宇羅女 | 俊武妻 |
| 菊女 | 義路妻 | ○竹女 | 俊又母 |
| 渥美郡 | | | |
| ○信順朝臣 | <small>吉田</small> 松平伊豆守 | ○美石 | <small>吉田藩</small> 繁樹祖父 |
| 弘道 | 橋本俊藏 | 繁樹 | 中山弥助 |

| | | | |
|-----|--------|-----|---------|
| ○豊村 | 繁樹父 | 資生 | 深井静馬 |
| ○利武 | 川田千万多 | 勝政 | 安田六左衛門 |
| ○重鉄 | 夏目源二 | 元亨 | 和田直衛 |
| 居寛 | 川村音次郎 | 長廣 | 西岡東左衛門 |
| 為周 | 西村次右衛門 | 正庸 | 黒柳惣藏 |
| ○精磨 | 小池一庵 | 光禧 | 神保八良左衛門 |
| ○長貴 | 長秋父 | ○寛容 | 川村定藏 |
| 常美 | 山崎兩二 | 重範 | 亀井六良二 |
| ○御植 | 小林磯二 | ○安全 | 和田下枝 |
| ○武定 | 中山喜左次 | 重瀧 | 木川善太夫 |

| | | | |
|-----|---------|------|--------|
| ○則成 | 宮田甚三郎 | ○古元 | 和田肇 |
| 則矩 | 山田孫右衛門 | ○清典 | 寺尾大之進 |
| 清忠 | 染矢富之助 | 篤敬 | 富田小藤次 |
| ○高岑 | 遊佐弥八郎 | ○五百杵 | 山中熊之進 |
| 清蔭 | 小川八百右衛門 | ○恭 | 小池一庵 |
| 隆景 | 小野田秀若 | 義源 | 最勝院 |
| 正影 | 小畠安太夫 | 發生 | 原田多治見 |
| 長秋 | 倉垣主鈴 | ○周恒 | 池田正平 |
| 定元 | 小川圓藏 | ○清素 | 小川俊作 |
| 美意 | 関根録三郎 | ○成憲 | 遊佐長左衛門 |

| | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| ○為徳 | 西村孫次右衛門 | 有恒 | 富田鉄吉 |
| 忠恕 | 小池義一郎 | 益篤 | 木村甚助 |
| ○夏茂 | 橋本黙助 | 清行 | 中村庄助 |
| 勝祥 | 清水俊右衛門 | 尋門 | 杉山陽助 |
| 完懿 | 内藤恭助 | 保守 | 奥村真十郎 |
| 夏蔭 | 森本應助 | ○真重 | 吉田 鈴木周防 |
| 守富 | 大宮司五位 | ○重生 | 鈴木大膳 |
| 菅守 | 鈴木石見 | ○守綏 | 大宮司筑前守 |
| 宣雅 | 田中近江 | ○允健 | 岩崎典膳 |
| ○梁満 | 鈴木土佐 | 敬敏 | 廣岩主水 |

| | | | |
|-----|--|-----|-------------------------|
| ○正臣 | 朝倉勘解由 | 重野 | 鈴木陸奥守 |
| 光文 | <small>牟呂</small> 光尋男 <small>十二歲</small> | 正朋 | <small>大崎</small> 过村淡路 |
| 光尋 | <small>牟呂</small> 森田五位 | ○光義 | 光尋父 |
| 正平 | <small>大崎</small> 过村左織 | 敬雄 | <small>羽田</small> 羽田野常陸 |
| 祐巖 | <small>吉田</small> 悟真寺 | ○了願 | 了遊祖父 |
| ○了實 | 了遊父 | ○了遊 | 淨圓寺 |
| 洞流 | 龍拈寺 | 豐道 | <small>悟真寺中</small> 善忠院 |
| ○古道 | <small>飽海</small> 前青龍寺 | 日遺 | <small>二川</small> 妙泉寺 |
| 義覺 | <small>雲谷</small> 普門寺 | ○圓壽 | 古道男 |
| 隆典 | <small>飽海</small> 青龍寺 | 慈導 | <small>田原</small> 知足庵 |

| | | | |
|------|--------------------------|-----|--------------------------|
| ○隆功主 | <small>大崎</small> 中島与五郎 | 恒雄 | <small>高須</small> 宮路藤助 |
| 豐充 | <small>二川</small> 田村善平 | 元里 | <small>田原</small> 田中東圃 |
| 通度 | <small>二川</small> 岡道碩 | 古典 | <small>高須</small> 藤井松平 |
| 可規 | 宮路源助 | 丈雄 | <small>川崎</small> 竹田喜代三郎 |
| 吉雄 | <small>橋良</small> 芳賀岡七 | 景福 | <small>畠藩</small> 萱野玄順 |
| 憲古 | <small>高須</small> 宮路耕助 | ○養安 | <small>田原</small> 廣中六太夫 |
| 兼利 | <small>飽海</small> 朝倉東平 | ○常蔭 | <small>龜山</small> 井本彦馬 |
| 茲恒 | <small>清須</small> 小林勇作 | ○高亮 | <small>高須</small> 伊藤彦藏 |
| ○春洲 | 淺野謙助 | 本教 | 淺野十右衛門 |
| ○春川 | <small>畠藩</small> 間瀬九右衛門 | 美教 | <small>高須</small> 白井八兵衛 |

| | | | |
|----|---------------------------|-----|----------------------------|
| 道丸 | 遠藤晏朔 | 兼許 | <small>大崎</small> 高柳嘉年平 |
| 恒喜 | <small>二川</small> 田中弥次右衛門 | 磯丸 | <small>伊賀</small> 糟谷新之丞 |
| 重見 | <small>吉田</small> 佐藤治良吉 | 祐利 | 久田印平 |
| 恒恭 | 服部新助 | 重世 | 鈴木源吉 |
| 常風 | 牧野利助 | 孝本 | 鈴木吉右衛門 |
| 正通 | 木村猪左衛門 | 真清 | 三沢俊輔 |
| 長春 | 大原猪兵衛 | 千善 | 彦坂喜平 |
| 三真 | 高津隆助 | 景美 | 林善左衛門 |
| 久道 | 小久保彦十 | 義方 | 植田貞作 |
| 速夫 | 亀井孫六 | 多米女 | <small>吉田藩</small> 西村次右衛門母 |

| | | | |
|-----|-------------------------|-----|----------------------------|
| 登波女 | 岩上六藏祖母 | 由儀女 | 古元妻 |
| 未須女 | 為周妻 | 三尾女 | 石川景行妻 |
| 友女 | 石川景道妻 | 多豆女 | 資生母 |
| 古麻女 | 五百杵女 | 大炊女 | 了遊妻 |
| 福女 | 本教妻 | 三輪女 | <small>飽海</small> 松坂長四郎母 |
| 多計女 | 菅守妻 | 才女 | <small>吉田</small> 伊藤太次右衛門女 |
| 嘉壽女 | 隆功主妻 | | |
| 正祐 | <small>吉田</small> 石田伊勢守 | 盡忠 | 中村藤兵衛 |

竹尾中務輯方

書肆

三河新堀

深見藤吉

| | | | | | | | | | |
|--------|------|-----|------|---------|------|----|----|-------|------|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 春部筆者尾藩 | 植松有經 | 夏部 | 有經門京 | 秋冬部並姓名錄 | 水野藤八 | 總部 | 三河 | 福泉寺公阿 | 成瀬廣冬 |
| 雜部 | 矢野政弘 | 序九例 | | 外題 | 三宅道照 | 帙 | | 藤井義貫 | |

